

令和2年度第2回奈良県公立大学法人奈良県立医科大学評価委員会議事概要

開催日時 令和2年8月3日(月) 14:00～15:00

開催場所 奈良県庁 本庁舎4階 第41会議室
(Webシステムを利用した遠隔会議にて開催)

出席者

(委員) 垣内委員長、今中委員、竹田委員、任委員、堀委員
(法人) 西浦理事、上野財務企画課長 その他関係課職員
(事務局) 阪本医療政策局次長、増田病院マネジメント課長、吉川課長補佐
その他病院マネジメント課職員

議題

- (1) 令和元年度における業務の実績に関する評価結果について
- (2) その他

公開・非公開の別

公開(傍聴者0人、報道関係者 0人)

議事内容

(1) 令和元年度における業務の実績に関する評価結果について

・事務局より「資料1 公立大学法人奈良県立医科大学 令和元年度の業務の実績に関する評価結果(案)」の説明

〈地域貢献(教育)〉

→委員からの意見なし

評価結果(案)のとおり議決

〈地域貢献(研究)〉

→委員からの意見なし

評価結果(案)のとおり議決

〈地域貢献（診療）〉

→委員からの意見なし

評価結果（案）のとおり議決

〈教育〉

→委員からの意見なし

評価結果（案）のとおり議決

〈研究〉

→委員からの意見なし

評価結果（案）のとおり議決

〈診療〉

→委員からの意見なし

評価結果（案）のとおり議決

〈法人運営〉

◎委員からの意見

- ・ 令和元年度の繰越欠損金の増えた要因の中に、年度末の新型コロナウイルス感染症の影響はあるのか。あるのであれば、27ページの文章の中に今回の新型コロナウイルスの影響を記載することを検討しておいた方が良いのではないかと。

⇒（事務局）昨年度の3月の時点においては、それほど影響を受けておらず、前年度と比べても若干収入が増えているような状況。ただ、3月以降、新型コロナウイルス感染症の感染が拡がり、4月に県の方から医大に新型コロナ専用病床の確保を要請したことで、4月以降の収支については、かなり影響が出ている。

- ・ 了解した。では、27ページには、新型コロナウイルス感染症の影響について記載しない方が良いと思う。3ページの全体評価も定性的に書いており、最後は「懸念され注視する必要がある」という文言で良い。令和2年度の評価に影響してくる、「予告」のようなものなので、その程度の書き方で良いのではないかと。

⇒（委員長）今の事務局の説明のように、堀委員のご指摘のコロナの問題による収益の低下について、令和元年度はそれほど見られないということで、27ページの文章は案のとおりとさせていただきます。おそらく、電子カルテシステムの納入の影響が大きかったために、繰越欠損金が増えたと思われる。

- ・ その他の意見はないため、評価結果（案）のとおり議決

〈全体評価〉

◎委員からの意見

- ・ 3ページのグラフを見ると、第2期中期目標期間から評価体系が変わり、8項目の評価が第3期中期目標期間では7項目となっている。このような、評価体系が変更になった旨を記載する必要はないか。今回から価値目標が加わるなど、中期目標の体系が変わっている。その点をどこかに書く必要がないのかと思う。

⇒（委員長）どのように反映させるかについては、事務局と私で相談することとしてよいか。

- ・ 全体評価の一番はじめの段落の文章について、「研究」の成果が記載されていない。価値目標項目別評価も3項目中Sが2項目、Aが1項目であり、研究の成果もあげているので一言入れてはどうか。

⇒（委員長）研究について一言全体の評価の中に追記したいと思う。

- ・ 説明の中に、テクニカルタームが結構出てきている。県民の方が読まれるのが前提であれば、説明が思う。具体的に何を意味するのか分からないような表現が多いので、一般県民の方が理解するという意味では、説明が思うのではないか。

⇒（委員長）読んでみて一般の方に分かりにくいところは、注釈を入れていくという方向で検討し、委員の皆様方にその点はハイライトなどしてお諮りしたいと思う。

→その他、特に意見等なし

（委員長）最後の調整は私の方にお任せ頂いた上で、最終案を作成し、事務局の方から皆様方にお送りするので、ご確認頂きたい。

(2) その他

→ 特になし